



<事例>

出水 朝子（いずみ あさこ）様 女性 89 歳 要介護 2 サービス付き高齢者向け住宅入居中

3 年前に脳梗塞で救急搬送され、現在右半身麻痺がある。しばらくは、ヘルパーサービスを利用しながら在宅生活を続けていたが、今後のことも考え 1 年前よりサービス付き高齢者向け住宅に入居している。

<出水朝子様の ADL 状況>

身体状況：右利きだが、脳梗塞の後遺症により右上下肢に麻痺がある。

緑内障の影響から視力がほぼ失われており、明るい所では微かに見えるが、暗くなるとほぼ見えない状態。

移動：見守りと一部介助にて杖歩行可能だが、転倒の可能性がある。

座位：座位保持は可能も、持つ物がなければ転倒の可能性がある。

立位：何かを持てば、立位保持可能であるが、**患(右)側の膝折れが時折見られ、転倒の可能性がある。**

更衣：時間はかかるが、健側を使用し見守りと一部介助にて行なえる。

食事：左上肢を使用し、時間をかけながら自身で食事を食べることができるが、利き手でないことから時折食べこぼしがある。

認知：短期記憶障害と軽度の失語症があるが、簡単な会話なら意思疎通は可能である。

<問題>

あなたはサービス付き高齢者向け住宅で働くスタッフです。昼食の為に食堂に行きたいと出水様からナースコールがあった為、居室を訪室しました。**以下の①②③の実演を行ってください。**

① 出水様に起きていただき、ベッド上にて上衣類の着衣介助。

② 食堂までの移動介助。

※居室入口の下駄箱により入口が少し狭くなっており、2 人並んで通ることはできません。

③ 食堂で昼食の準備・配膳

昼食の献立は、■長崎ちゃんぽん ■中華風サラダ ■ヨーグルトです。

(注意事項)

◆実技試験の実施時間は 10 分です。◆靴を履く動作は省略してください。

<試験会場の状況>

